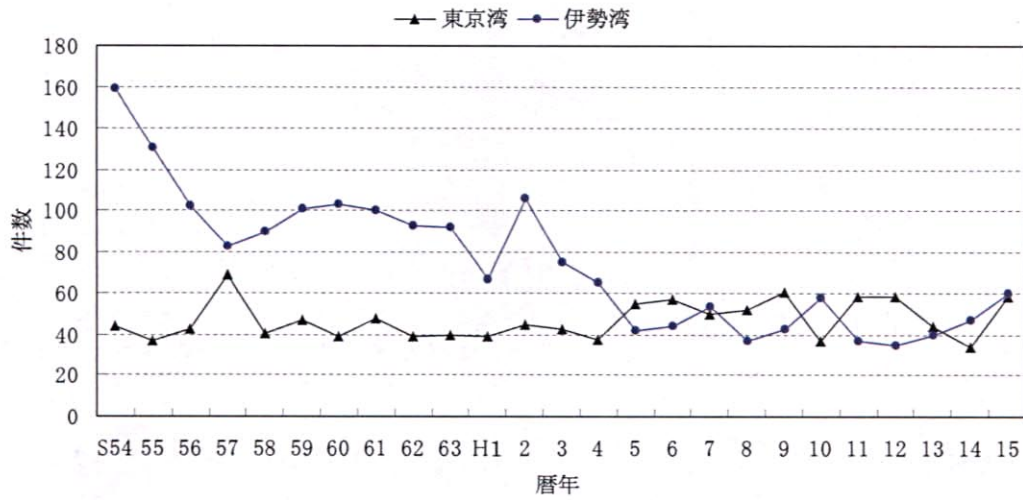


出展) 大阪府水産試験場資料

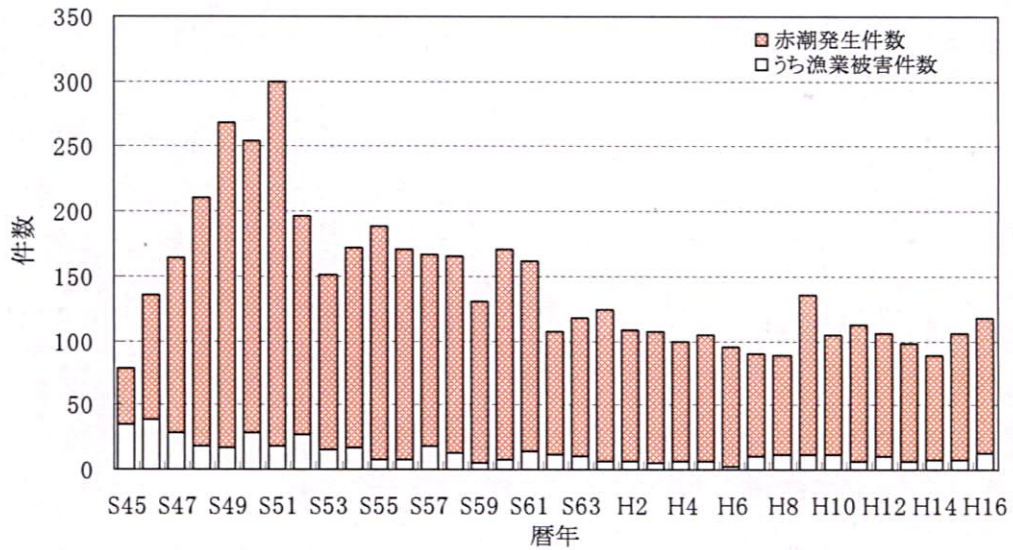
備考) DOは底上1mの値。薄いハッチはDO40%以下、赤いハッチは10%以下。

図 12 大阪湾における底層の溶存飽和度(%)の分布(平成 16 年度)



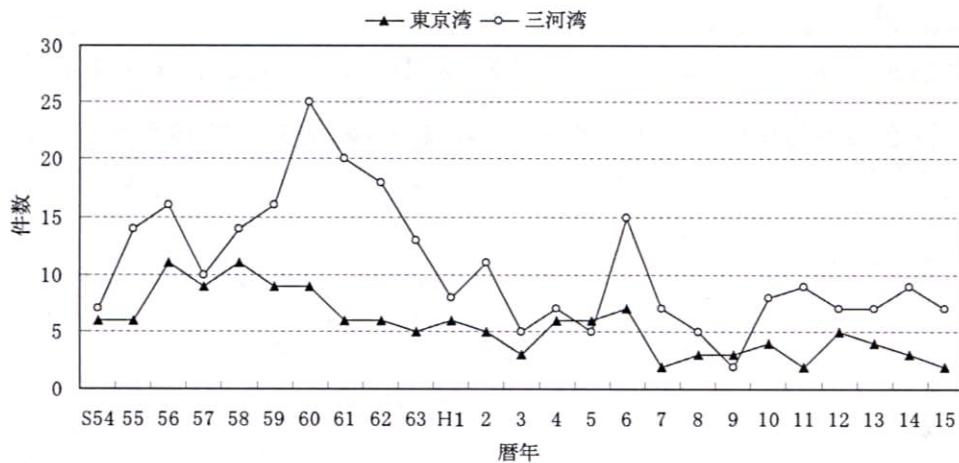
出典)関係都県調べ

図 13 東京湾及び伊勢湾における赤潮の発生状況



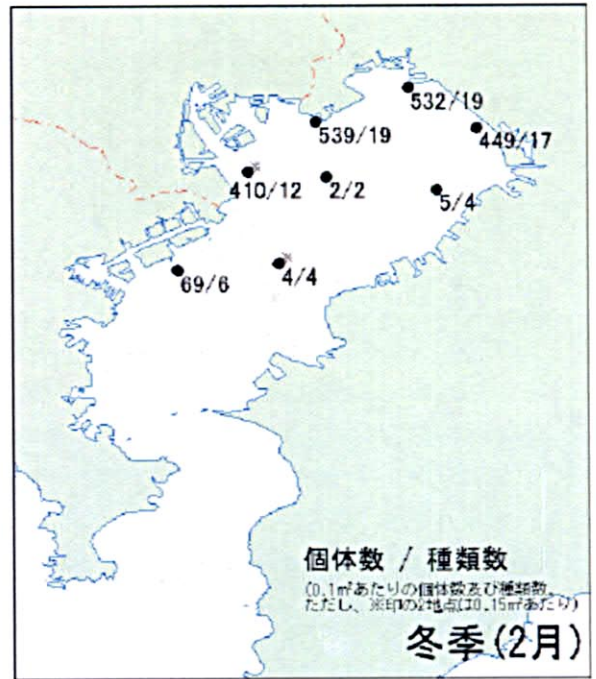
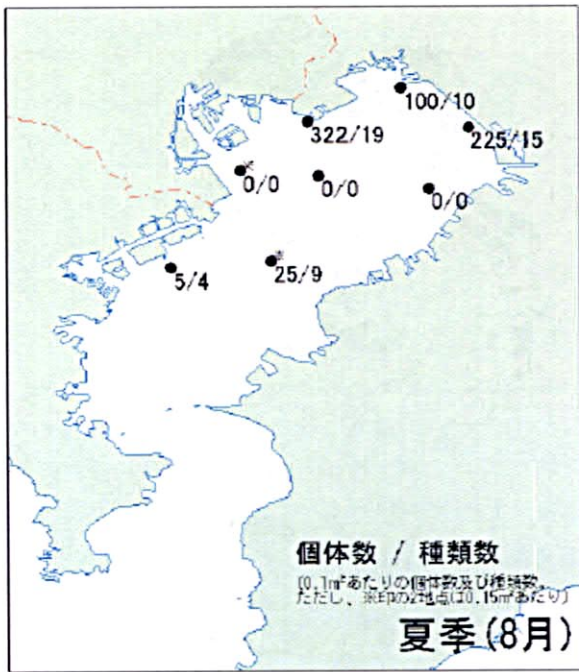
出典)「瀬戸内海の赤潮」(水産庁瀬戸内海漁業調整事務所)

図 14 瀬戸内海における赤潮発生件数の推移



出典)関係都県調べ

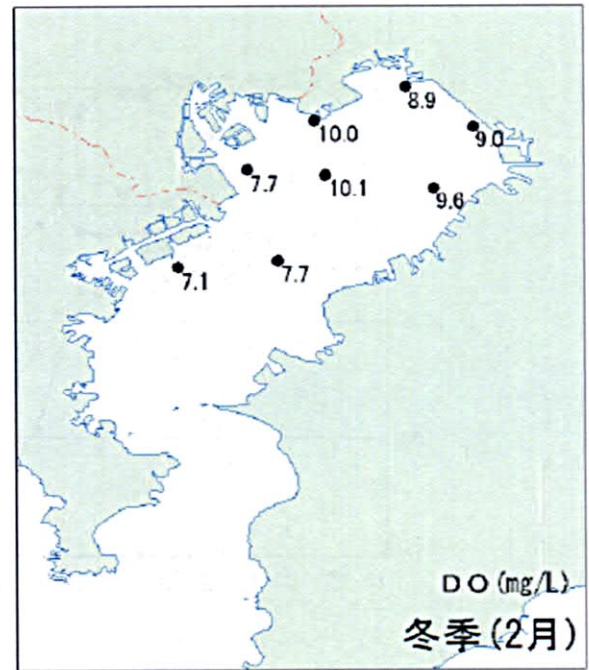
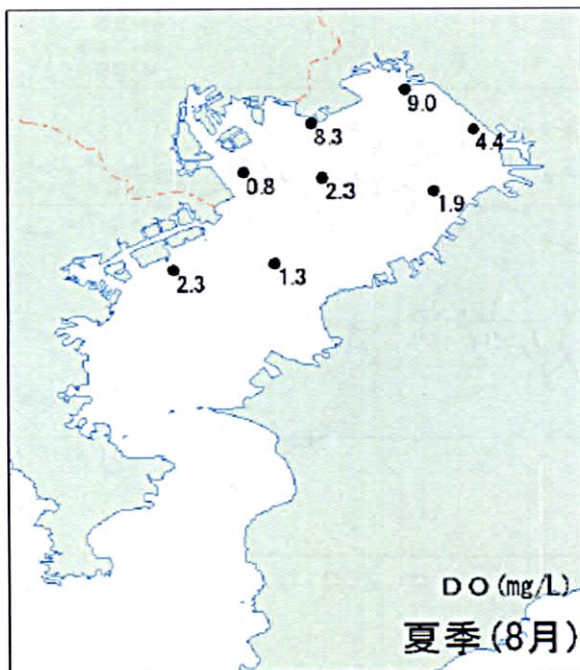
図 15 東京湾及び三河湾における青潮(苦潮)の発生状況



出典) 広域総合水質調査(環境省)

備考) 底生生物の個体数及び種類数は、0.1m² 当たりの数。ただし、※印の地点は 0.15m² 当たりの数。

図 16 東京湾における底生生物の個体数及び種類数の分布(平成 15 年度)



出典) 広域総合水質調査(環境省)

備考) DOは底上 0.5~1mの値。

図 17 東京湾における底層DO(mg/L)の分布(平成 15 年度)